



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 何をほめる？

6月21日付校長だより職員編11号「学級の落ち着きを維持するための10の心得！」の3つ目の心得として触れた「褒めること」とは……。

「**児童にとって褒めて欲しいことを褒め続ける**」……「目についた良さを手当たり次第褒めるというより、個々の児童が褒めて欲しいと思っていることを褒めます。これは児童をよく観察していないとできないことです。」と……。

このことがぴったりと言ってもいいようなエピソードを紹介いたします。かの有名な福山雅治さん（歌手）の少年のころのエピソードです。

ある日、雅治少年は父親からたばこを買ってくるよう頼まれます。しかし、あいにく頼まれた銘柄のたばこが近所にはなく、雅治少年は町中のたばこ屋を探し回ります。もちろん、そこまでするように言われていたわけではないのですが……。あまりにも帰りが遅かった雅治少年に、母親が「どこ行っったんね。心配するがね！」と叱ると、父親から次のような言葉が……。**「雅治は遠くまで俺がいつも吸ってるたばこを探しに行っったと。こいつは根性だけはあるとたい。」**

後に、福山さんはこのときのことを、次のように述懐しています。

「後にも先にも、父親が褒めてくれた記憶はこのときしかありません。しかし、このときの父親の言葉を支えに芸能界を生き抜くことができました。」と……。

父親は、雅治少年が町中のたばこ屋を探し回っているのを見ていたわけでもないのに、それをずばっと言い当てます。まず、そこに脱帽です。父親は我が子の本質を見抜き、そこにスポットを当て、飾り気のない言葉で心から認める言葉を贈っています。

このような褒め方のできる親でありたいと思うのは私だけでしょうか？



<コロナ対策>  
間隔を十分とって  
器楽合奏！



大きなシャボン玉、つくったよ！  
天までとどけ！



広島県教育委員会西部教育事務所の学校訪問がありました。落ち着いて授業に取り組む阿賀っ子の様子に感心しておられました。